

～身近な資源を活用して環境・エネルギーを考える～

都市型農業と 循環型社会セミナー

平成21年 **3月8日** (日)

と き **開場** / 13:30
開会 / 14:00

ところ **ホテル北野プラザ六甲荘**
兵庫県神戸市中央区北野町1-1-14



「地球温暖化の抑制」と「化石燃料利用の抑制」の二つの大きな命題に対する有効な手段として、生物由来のエネルギーであるバイオマスエネルギーが注目されています。

北海道ではバリエーション豊かなバイオマス資源が存在し、農林漁業の資源を活かしながら、生活からの生ゴミなど廃棄物の利用も促進されています。

北海道の具体的な事例を知ることから、都市地域において農業、林業、有機廃棄物などを連携させる地産地消のエネルギー創出とバイオ液肥の利活用について考え、都市における農業の可能性を検討します。

ご挨拶

.....NPO法人都市型農業を考える会理事長 **弓削 忠生氏**

バイオマスを生かした地域づくり

地球温暖化と二酸化炭素などバイオマス利用の基本から十勝管内で活用されているバイオガス実例などを紹介します。

.....帯広畜産大学教授 **梅津 一孝氏**

北海道のバイオガス利用構想

現在、北海道内で検討されているバイオガスを生かした地域づくりの実例とバイオガスを地域で活用する構想を紹介します。

.....北海道開発局開発管理部開発調査課課長 **河畑 俊明氏**

環境保全・エコエネルギー・有機肥料循環提案

家畜糞尿や残渣などを利用して都市近郊酪農家がエネルギーを創り出すと同時に、バイオ液肥を利用して地域内循環させる構想の提案を行います。

.....NPO法人コミュニティシンクタンクあうるず専務理事 **菊池 貞雄氏**

定員
60名
会費500円
(資料代)

【お申し込み・お問い合わせ】
NPO法人コミュニティシンクタンクあうるず
TEL 0155-67-6305 FAX 0155-67-6307 [担当/宗岡]
E-mail muneoka@biomass-research.com

主催/NPO法人コミュニティシンクタンクあうるず
北海道バイオマスリサーチ株式会社
協力/ 国立大学法人帯広畜産大学
NPO法人都市型農業を考える会